



克己

～強くなることでできること～



博多警察署 地域第一課
博多駅前警部交番
平成28年採用 巡査長
広島大学 卒業

警察官になったきっかけは？

私は、警察官になる前、高校で教員をしていました。そのときに、様々な原因から非行に走っている子や、犯罪に遭い、悩み苦しんでいる子達がいることを目の当たりにしました。当時、転職するかどうか本当に悩みましたが、「子供一人ひとりの立ち直り支援にもっと深く関わりたい」と思い警察官を志望しました。

現在の仕事について教えてください。

現在私は、県警の剣道特別訓練員に指定され、女性警察官代表として、交番勤務をしながら様々な大会に出場しています。剣道の稽古中はとても厳しい先生や先輩方も、稽古を終えると、とても優しく接してくれます。また、博多警察署の署員からも応援してもらい、恵まれた環境の中で充実した日々を送ることができています。

印象に残っているエピソードはありますか？

私が勤務している博多駅前交番の周辺には、博多駅や繁華街があり、女性や子供に対する盗撮や痴漢などの性犯罪が後を絶ちません。先日、女子高校生が「痴漢にあった」と涙ぐみながら交番に来ました。その子は、以前にも何度か被害に遭ったことがあるそうで、深く傷つき「怖かった」と泣きながら話してくれました。私はその子からしっかりと話を聞き、刑事課と連携して粘り強く捜査を行い、犯人を逮捕することができました。後日、被害者の女の子から「最初に女性警察官に話を聞いてもらえてよかった」と感謝の言葉をもらい、「警察官になってよかった」と心から思いました。

警察学校の生活はどうか？

私は小学校から大学まで剣道部に所属し、体力面・精神面には自信がりましたが、新しく出会う人達と共同生活ができるのか、不安でした。実際の学校生活は、厳しい規律のもと、法律の知識や術科など多くのことを修得しなければならず、とても大変でした。また、時間に追われ、自由のない生活に心が折れそうになることもありました。しかし、同期生とお互いに切磋琢磨しながら6ヶ月間共に過ごし、一緒に乗り越えることができ、卒業式では教官や仲間と感動の涙を流しました。

休日の過ごし方は？

休日は、同期生や、高校・大学の友人と食事に行ったり、時には旅行に行ったりしてリフレッシュしています。また、「剣道で全国大会に出場し、結果を残す」という目標を達成するために、上司や先輩、剣道仲間と一緒に剣道の稽古に励んでいます。